銀行名	東京都民銀行
タイトル	知的資産経営支援への取組み
取組み内容	＜知的資産経営とは＞ 企業等の競争力の源泉である人材・技術・技能・ブランド・組織力等の財務諸表に表れないお客さまの見えざる資産(知的資産)を見える化し、業績向上に結びつける経営。 当行は東京都立産業技術研究センターおよび外部専門家による指導のもと、平成27年度はお客さま25社に対して、知的資産経営を実践するための支援を実施した。 ＜具体的事例＞ A社は事業の承継を約1年後に控え、社長一人に偏りがちであった自社の経営資源を、後継者をはじめとした将来の幹部候補に共有・浸透させなければいけないと考えており、当行の知的資産経営支援事業に参加していただくことになった。 経営者が社員に打ち明けていなかった創業以前からのA社の歴史を共有することからはじまり、本事業に参加した幹部候補全員でA社の強みや弱み、外部環境の洗い出しを行い、それぞれ将来の夢も語っていただき、当社の知的資産や今後のビジョン等を見える化する支援を行った。 本事業を通して、将来の幹部候補が認識したA社の成り立ち、社長の思い、強みや弱み、将来の夢などを約60名いる全社員にも浸透させよう、という声があがり、年1回の研修会で発表会を実施。新社長を中心として進むべき会社の方向性を共有することができた。

銀行名	東京都民銀行
タイトル	官民ファンドを活用した事業再生の取組について
取組み内容	とうきょう中小企業支援ファンドは、平成 25 年 1 月に設立、中小企業基盤整備機構が 50%出資、その他当行、八千代銀行他都内の地域金融機関計 12 行が出資し、ファンド総額 25 億円の、いわゆる「官民ファンド」である。 本ファンドは、過剰債務により経営不振となっているものの、優良な経営資源を有する都内の中小企業の再生計画の策定・実行を支援し、更にハンズオンで経営支援に取り組むことを目的としている。 平成 28 年 3 月末までに当ファンドにて 5 件 1,086 百万円（下記事例を含む）を実行している。 ＜具体的事例＞ A 社は、不動産購入による借入過多、関連会社貸付金や売掛金の不良性等により多額の債務超過に陥っていた。しかしながら、相応の利益計上を継続していた。当行は長年のメイン取引であり、事業再生について支援を継続、今般官民ファンドに当行債権を売却し、実質債権放棄を実施すると共に、不動産売却を織り込んだ事業再生計画策定を支援した。 これにより、当社の過剰債務の課題は解決し、今後も官民ファンドと協力し、当社のモニタリングおよびハンズオンの実施につき、支援を継続していく方針である。

銀行名	東京都民銀行
タイトル	「認知症サポーター」養成への取組み
取組み内容	【経緯】 ・ 高齢化社会が進展する中、来店するお客さまやご家族に認知症の方もいらっしゃることから、地域金融機関としてサポートできないかを検討し、「認知症サポーター」の資格取得の取組みを検討。 【取組み内容】 ・ 平成 21 年に本部の CSR ワーキンググループメンバーが、「認知症サポーター」の資格を取得したことを契機に、平成 22 年より新入行員研修や受付案内係研修で「認知症サポーター養成講座」を実施。 ・ 平成 23 年には、人事・営業部門各 2 名、計 4 名の本部行員が、「認知症サポーター」を養成するための「認知症サポーター養成講座」を実施できる「キャラバンメイト」の資格を取得。 ・ 平成 24 年に本部各部と各営業店に 1 名以上の「キャラバンメイト」を配置するために「キャラバンメイト養成研修」を実施。「キャラバンメイト」の資格を取得した行員による「認知症サポーター養成講座」により、平成 25 年に全行員が「認知症サポーター」の資格を取得。 【取組みの効果】 ・ 全行員が資格を取得する取組みにより、職員の転勤等があっても常に資格を持つ行員がお客さまや地域のサポートをできる体制を整備できた。 ・ お客さまや家族の方からも感謝の言葉をいただくことが増え、地域貢献に関する行員の意識向上も図れた。

銀行名	東京都民銀行
タイトル	献血への協力
取組み内容	【経緯】 ・ 当行の CSR 活動のテーマの一つである「地域社会への貢献」の一環として日本赤十字血液センターによる献血活動に協力。 【取組み内容】 ・ 平成 21 年より本店に会場を設置し、本部行員や関連会社職員による献血活動を実施。 【取組みの効果】 ・ 平成 21 年より継続的に実施し、7 回目となる平成 28 年 1 月は 64 名が献血。 ・ 平成 28 年より、八千代銀行でも本店にて献血への協力を実施。グループの CSR 活動として今後も協力していく予定。

銀行名	東京都民銀行
タイトル	「海の森」植樹活動への参加
取組み内容	【経緯】 ・ 当行が協力を行ってきた東京都の「緑の東京募金」の一事業として実施される、「海の森」の整備事業への参加募集があり、当行の CSR 活動のテーマの一つである「環境への取組み」の一環として植樹活動に参加。 【取組み内容】 ・ 平成 22 年より参加。 ・ 平成 27 年 10 月までで 5 回、植樹イベントに参加。平成 26 年 11 月、平成 27 年 10 月のイベントには八千代銀行の行員も参加し、グループとして植樹活動への協力を行った。 【取組みの効果】 ・ 行員の環境保全に関する意識向上が図れたことに加え、参加者やグループ間のコミュニケーションの活性化を図れた。